

WS

3/15  
2012 No.309  
特別定価 650 yen

# pen

with New Attitude



長谷川博己、お洒落を語る

## そのとき男は、何を着るのか。

2012年・春夏ファッション特大号



上: 渡木とロープでできたホウキ(小) ¥2,310、(大) ¥3,150 左: はぎれのクッションカバー ¥9,450、ブランケット ¥11,550 / すべてシボネ青山 ☎03-3475-8017

### RODUCT\_01 意外な素材が生む、心地よいデザイン

伊豆の南端、入り江を見渡せる治にある古い別荘を改装して活躍する男性ユニット、タラスキン「インカーズ」の身近にあるモノから、普段使いのデザインを新たにみ出している彼ら。自然に近い暮らしを営みながら「きちんと使えるもの」「愛らしいもの」を見つけ、身のまわりにある素材を使い、いいものに日用品を作る。

創作を始めたきっかけは、インテリアショップ「シボネ」の依頼で、はぎれを四角くパッチワークしたクッションカバーを作ったこと。端に漁具の縄ロープを巻きつけてあるのも特徴だ。用途の異なる素材同士の意外な組み合わせの心地よさは、彼らが奮むゆくりとした生活環境からこそ、生み出されるものなのだろう。

### SHOP 代官山で、“日常”を考える。

機能美が備わっている上に、作り手のセンスや息づかいまで伝わるアイテムが揃う、南青山の「The Tastemakers & Co.」。いまのライフスタイルの流れにもフィットしているこのショップが、代官山に2号店をオープンさせた。

2号店がフォーカスするのは“食と住”。店内には、各国からセレクトしたキッチンツールや食器などが並ぶ。視点はインターナショナルでも、それぞれにローカル感があるものばかりで楽しい。ニューヨークの作家が手作りする素材のカットボードやポルトガル製の革小物など、暮らしにニュアンスを与えてくれるアイテムには特に注目。話題を集めるショップが続々とオープン中の代官山。ぜひ立ち寄りたスポットだ。



左: 山小屋ふうの店内に、寛ぎのためのアイテムが揃う。Hammock 2000のハンモックは1人用 ¥15,000〜 右: レザーを使ったポルトガルのANVEのツール。 ¥25,200

The Tastemakers & Co.  
●東京都渋谷区猿楽町26-2 sarugaku b-2F ☎03-5428-1566 10時〜19時 毎月一本

### RODUCT\_02 ミニマルに映える、B&Oの新アイテム

現代のデンマークを代表するデザイナーとなったセシリエ・マンデルが、初めてオーディオをデザインした。「Beolit 12」には、これまで家具や器で表現されてきた彼ならではのシンプルシティやクラフトに対する洗練された感覚が、素直に活かされている。

Beolit 12は、Bang & Olufsenがデジタル世代をターゲットにスタートした新しいサブブランド「B&O PLAY」の第1弾アイテム。ワイヤレスでiPhoneとついで使える、高音質の画期的なポータブルオーディオだ。その佇まいは、1960年代にBang & Olufsenが発表したシンプルなおレンジスタラジオ、Beolitの面影を感じさせる。完成度の高い音が、日常の中でさらに身近になった。



どんな空間にも馴染むデザインとコンパクトさを備えた、Beolit 12。内蔵バッテリーは最長で8時間の再生が可能だ。



レザーストラップを装備し、屋外など多様な場にも持ち運べる。今後はカラーバリエーションも増える予定だ。写真はデュークグレー。 ¥73,500 / Bang & Olufsen ジャパン ☎03-3780-8714

デザイン日々更新  
DESIGN LOG